



就任ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

平成23年6月の第59期通常総代会におきまして、協栄信用組合第5代理事長に就任いたしました。皆さまには、これまでと変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

この度の東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、わが国経済は、百年に一度といわれた国際的な金融危機に対する国を挙げての対策等により景気は立ち直りの兆しを見せておりましたが、この度の震災の影響により先行き不透明な状況に陥ってしまったものの、ようやくサプライチェーンの復旧が進んだことで景気は持ち直しつつあります。しかしながら、本格的な復興につながる道筋は依然見えてこない状況にあります。

このような状況のもと、被災地においてはパニック的な事件の発生もなく、粛々と互いに助け合い支えあっている日本人の規律の正しさと思いやりに満ちた活動について、世界から賞賛の声が上がっております。

信用組合は、この互いに助け合うという「相互扶助」を基本理念とする協同組織金融機関であります。「当組合」の目指す姿は、地域とともに共生する金融機関として、役職員一人ひとりが地域との「絆」を高める活動を展開することにより、お取引先の夢や希望などを実現していく金融サポーターとして必要不可欠な存在となるべく、震災の影響が重くのしかかっている地域経済の活性化に向け、良き相談相手として地域に貢

献していく活動を愚直に展開していくことにあります。

このあるべき姿を実現するための行動指針として、お客さまへの感謝の気持ちを念頭に置きつつ、つぎの「三つ（体・心・頭）の汗」をかくことにより取り組んでまいります。

「体の汗」とは、お客さまのもとへ愚直に通いつめることで、熱意と親近感を感じていただき、地域との絆を高めていくことを言い表しております。

「心の汗」とは、お客さまを良く知り、理解するためのコミュニケーションをしっかりとることで信頼関係を高め、真のニーズを把握していくことを言い表しております。

「頭の汗」とは、お客さまのニーズ（課題や夢・希望など）に対して、営業店と本部とが一体となり具体的な提案を行うことにより、顧客満足に繋がる取組みをしていくことを言い表しております。

この三つの汗で地域を開拓し、お客さまのニーズや地域の発展に貢献していく活動を展開して参る所存であります。

59期に亘る皆さまからのご愛顧に感謝申し上げますとともに、日本の力強い復興を信じ、コンサルティング機能を発揮した地域密着型金融を推進することで、地域社会の一員として地元経済を支え地域発展の原動力となるべく邁進してまいりますので、何卒、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年7月

理事長 池内 博